平成 29 年 11 月 20 日

各 位

株式会社　宮崎銀行

宮崎カーフェリー株式会社の事業受け皿会社に対する資金面でのサポートについて
～事業受け皿会社への投融資に関し、基本合意書等を締結～

株式会社宮崎銀行（頭取 平野 亘也）は、宮崎カーフェリー株式会社（本社：宮崎市、代表取締役：黒木政典、以下、グループ会社含めて「ＭＣＦ」という。）の事業受け皿会社（本社：宮崎市、以下、「当社」という。）への投融資に関し、基本合意書等を締結しましたのでお知らせいたします。

ＭＣＦは、約 12,000t のカーフェリー2 隻を保有し、宮崎－神戸間（495㎞）を毎日運航する長距離フェリー事業者であり、宮崎県等の農畜産品を関西・中京・首都圏へ配荷するトラックの輸送等を行っています。同産品の首都圏等への翌日配荷を安定的に実現させる不可欠な役割を担っているとともに、関西地域との間の旅客需要にも対応する重要な交通インフラとしての地位も占めています。

本日、宮崎銀行は、当社がＭＣＦの宮崎－神戸間の長距離フェリー事業（以下、「ＭＣＦ事業」という。）を承継するに当たり、当社、ＭＣＦ、株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役：柳正憲）、株式会社宮崎太陽銀行（本社：宮崎市、頭取：林田洋二）、宮崎県信用農業協同組合連合会（本所：宮崎市、理事長：迫義文）のほか、地元企業および株式会社地域経済活性化支援機構（本社：東京都千代田区、代表取締役：今井信義）との間で、当社への投融資を確認する基本合意書および関連する合意書を締結しました。当社は、平成 30 年 3 月 1 日を目途に、ＭＣＦ事業の承継と宮崎カーフェリー株式会社への商号変更を予定しています。なお、事業の承継以降も、ＭＣＦ事業についてはこれまでどおり宮崎－神戸間での毎日運航が継続される予定です。

宮崎銀行は、ＭＣＦ事業の継続を資金面でサポートすることが、ＭＣＦ事業および地域の発展に資すると期待されることから、成長資金の供給を行うこととしました。

今後も「郷土とともにある地方銀行」の経営姿勢を堅持するとともに、地域社会の要請に積極的に対応するとの理念に基づき、地域経済の活性化、競争力強化に向けた、お客さまの取り組みを積極的に支援してまいります。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社宮崎銀行地方創生部　担当：国部（こくぶ）
TEL：0985(32)8311

宮崎銀行